

ワードのテキストボックスを活用しよう (Win10・ワード 2016にて)

ワード (エクセルでも同じ) のテキストボックスを使うと、用紙の自由な位置に文章を配置出来ますので、ご活用下さい。

横書き

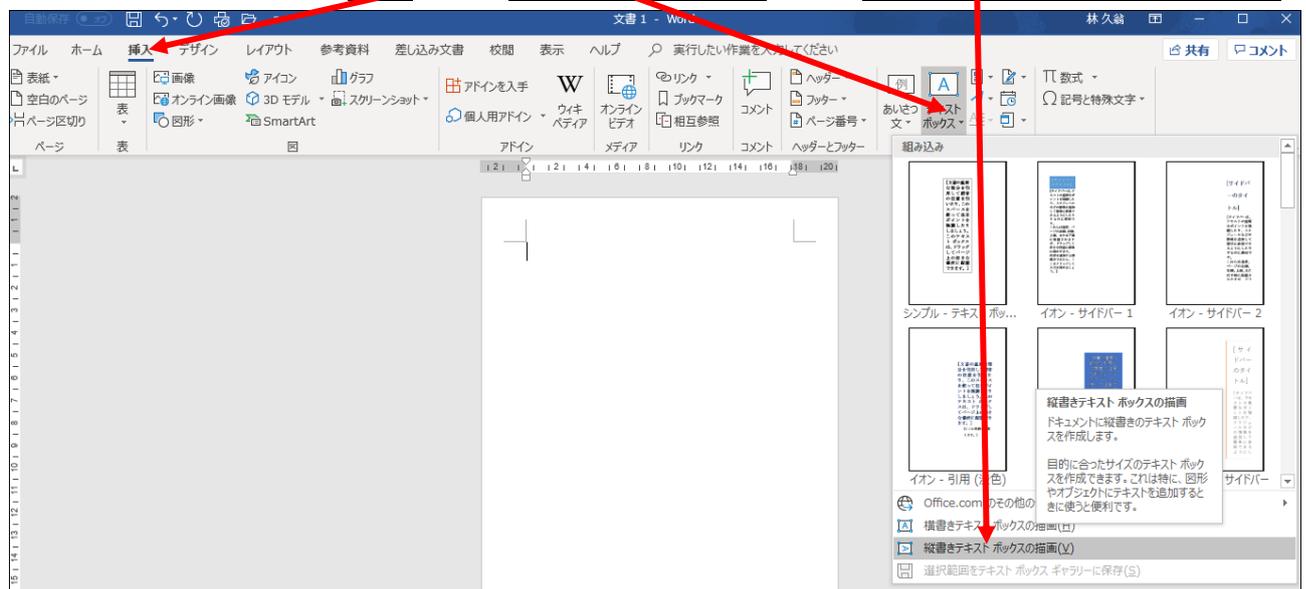
新しい年を迎え皆様のご健勝と
ご多幸を心よりお祈り申し上げます

縦書き

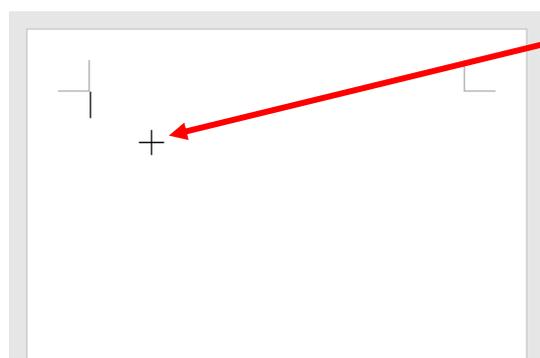
新しい年を迎え皆様のご健勝と
ご多幸を心よりお祈り申し上げます

手順 (縦書きの例)

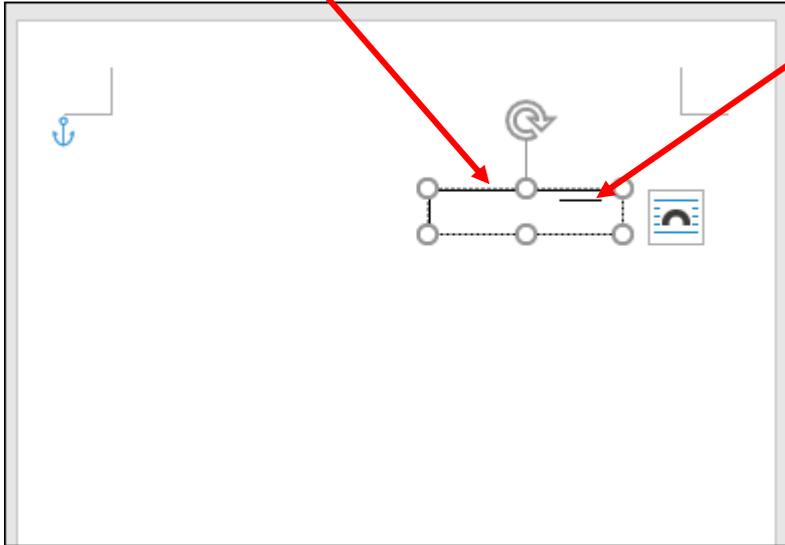
1. ワードを起動 → 挿入 → テキストボックス → 縦書きテキストボックス…



2. 文字を入れたい所にマウスを持って行くと +表示となる → そこで、**クリックする**



3. 自動的に文字入力枠が表示される → カーソルの位置から文字入力する

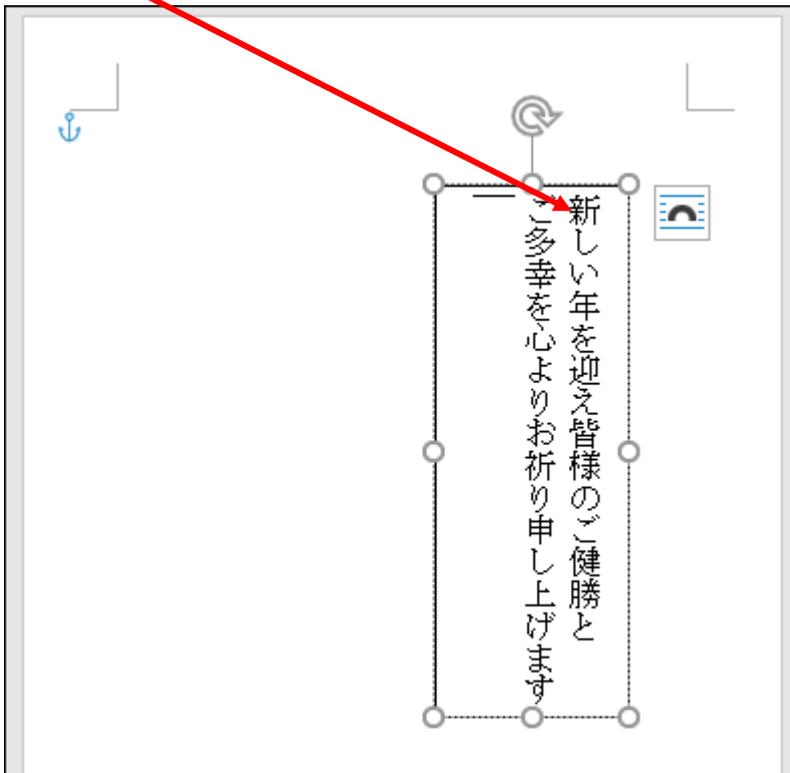


補足

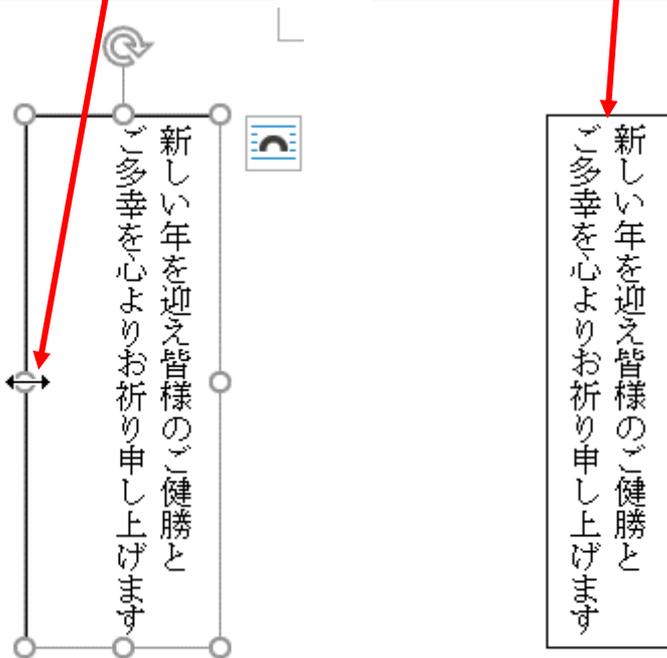
最初に、+表示された所でマウスで文字入力枠を作る方法もありますが、この場合、**文字数によって枠が自動的に広がらないので、操作しにくい。**

上記、2. のように、+表示の位置で、クリックすると自動的に文字枠が表示され、**文字数が増えるに従って枠が広がっていきます。**

4. 文字入力をします……**枠が自動的に広くなります**



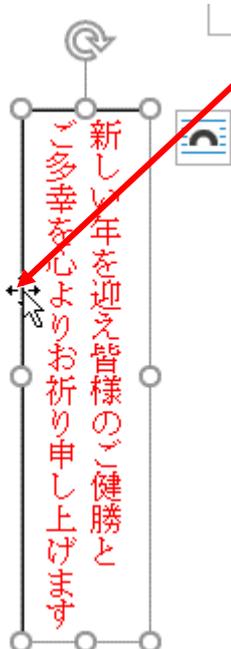
5. 左の余白を調整する → 文字枠外で、マウスをクリックして完成



6. テキストボックスの編集

マウスを文字枠に持って行き、マウスの形が  になったら、クリックする →
→ 文字の色や大きさ、書体、太字などの編集が出来る

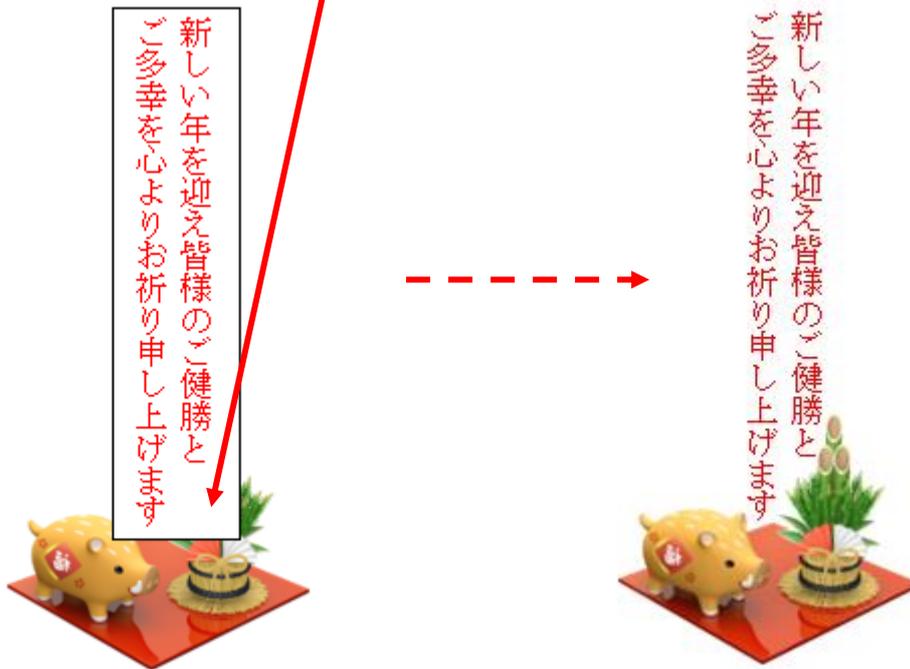
文字枠の移動は、マウスがこの状態で  押さえながら移動する。微妙な移動は、上下左右のキーボードで行うとやりやすい



7. 文字枠を透明にする

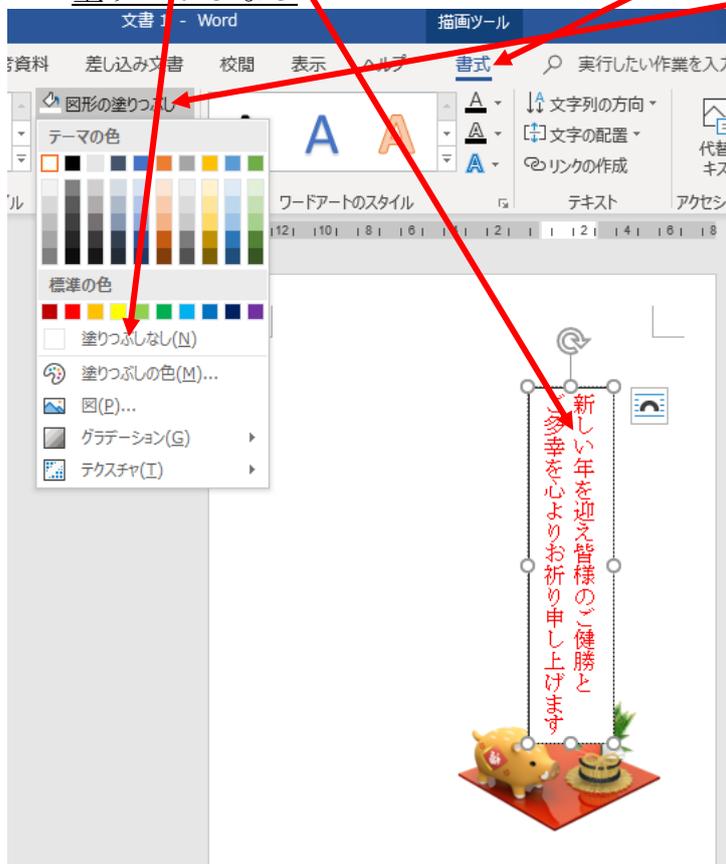
文字枠内は、白色で塗りつぶされているので、画像と重なり合うと不自然になるので透明にします。

画像が文字枠で隠れている → 文字枠の透明化と、枠線を消します



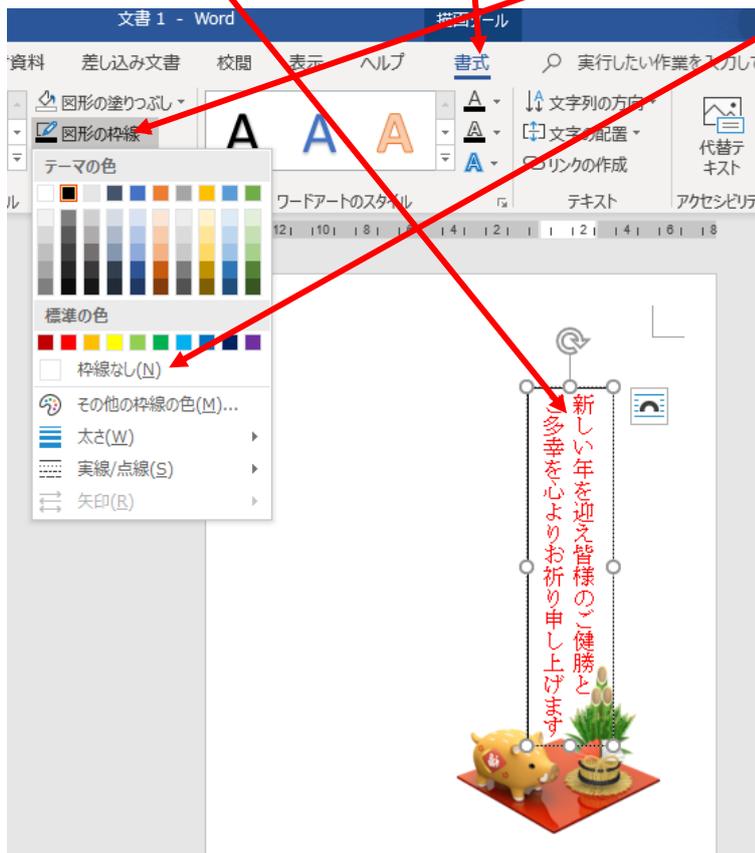
8. 透明化

下図のように文字枠内をクリックで選択 → 書式 → 図形の塗りつぶし → 塗りつぶしなし



9. 枠線を消す

文字枠内をクリック → 書式 → 図形の枠線 → 枠線なし

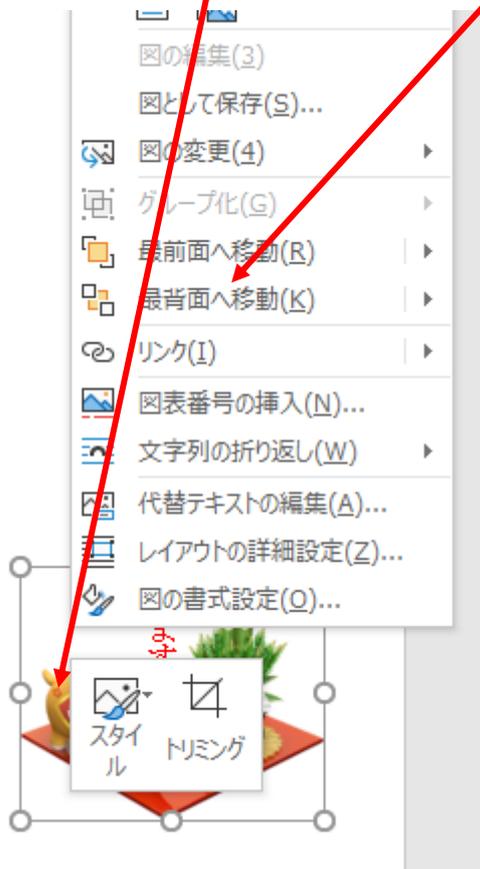


10. 文字と画像の重なりもなく、枠線なしですっきりしました。



11. 文字枠と画像の重なりを変更する

画像の上で右クリック → 最背面へ移動 → 画像を適当な位置に移動させる



12. 文字の後ろに画像が配置されました → 見にくいので文字色を変えても良い。



以上、テキストボックスについて概要を記述しました。
ご参考にしてください。

以上